

平成30年度 第3回高土区地域協議会 次 第

日時：平成30年6月13日（水）午後6時30分～
会場：高土地区公民館 2階 中会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

(1)地域活動支援事業の採択事業及び補助額の決定について

(2)追加募集について

4 その他（次回の開催日程について）

5 閉 会

【高士区】平成30年度 地域活動支援事業 採点結果一覧表

資料 1

当区の地域活動資金の配分枠： **4,900千円**

単位：円

順位	事業番号	事業名	提案団体名	事業概要	事業費	採択額	評価結果							採択結果	配分額残額 (円)	
							基本審査	優先採択 方針	共通審査基準							計
									公益性	必要性	実現性	参加性	発展性			
1	士-8	川上善兵衛翁生誕150記念 平成30年度高士地区・高士小学校 体育大会事業	総合型地域スポーツク ラブ 高士地区体育協会	高士地区民のスポーツを通じた融和団結 や体力の向上・維持を目的に、体育大会 を開催する。	278,508	278,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 9.8 (最高点 (10) (最低点 (8)	4.3 (5) (3)	4.6 (5) (4)	8.7 (10) (2)	3.8 (5) (3)	31.2	全額採択	4,622,000
2	士-11	「雪まつり(キャンドルイベント)」開催によ る地域交流・地域活性化事業	高士地区雪まつり実行 委員会	高士地区の若い世代が中心となり、高士 地区の魅力や地区内外に発信するため、 「高士ルミネ」を開催する。	1,852,000	1,852,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 9.6 (最高点 (10) (最低点 (8)	4.4 (5) (4)	4.0 (5) (3)	8.0 (10) (2)	3.9 (5) (3)	29.9	全額採択	2,770,000
3	士-10	ふるさと高士まつり事業	高士地区振興協議会	高士地区全体の活性化を図るため、子供 から高齢者まで参加できる「ふるさと高士 まつり」を開催する。	445,000	445,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 9.1 (最高点 (10) (最低点 (6)	4.0 (5) (3)	4.5 (5) (3)	8.2 (10) (2)	3.8 (5) (3)	29.6	全額採択	2,325,000
4	士-5	高齢者の見守り安否の確認・会食 会・弁当配食事業	ひとふさの会	高齢者の孤独感の解消を図り、高齢者が 安心して暮らせる地域をつくるため、見守 り活動や座談会を開催する。	155,000	95,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 8.5 (最高点 (10) (最低点 (6)	4.1 (5) (3)	4.5 (5) (3)	6.7 (10) (2)	3.5 (5) (3)	27.3	全額採択	2,230,000
5	士-6	高士地区の安全安心対策事業	高士地区防災防犯協会	地域の防災力を向上するため、避難所の 設営に必要な備品を整備し、避難訓練や 安全講習研修会を実施する。	393,331	393,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 9.0 (最高点 (10) (最低点 (6)	4.0 (5) (3)	3.9 (5) (3)	6.7 (10) (2)	3.5 (5) (3)	27.1	全額採択	1,837,000
6	士-1	つないでひろげたい岩の原小唄・八 社五社事業	高士地区婦人会	文化の継承を図るため、岩の原小唄や八 社五社を地域行事で披露するとともに、大 人用及び子供用の杵天を購入する。	116,900	116,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 8.2 (最高点 (10) (最低点 (6)	3.7 (5) (3)	4.5 (5) (3)	6.9 (10) (2)	3.7 (5) (2)	27.0	全額採択	1,721,000
7	士-3	川上善兵衛生誕150年記念事業	高士地区振興協議会	川上善兵衛翁生誕150周年にあわせ、地 域づくりのリーダーとしての功績を顕彰す るため、「善兵衛翁を語る会の開催」や啓 発備品を作成する。	284,140	284,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 8.7 (最高点 (10) (最低点 (6)	3.9 (5) (3)	4.2 (5) (2)	6.7 (10) (2)	3.4 (5) (2)	26.9	全額採択	1,437,000
8	士-12	高士幼年野球活動支援事業	高士小学校幼年野球保 護者会	スポーツを通じた青少年健全育成を目的に、 練習環境の向上を図るため、高士スポーツ広 場のグラウンドを整備するとともに、技術向上 のために必要な備品を整備する。	470,370	470,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 7.5 (最高点 (10) (最低点 (2)	4.0 (5) (2)	4.3 (5) (2)	5.8 (8) (2)	3.3 (4) (2)	24.9	全額採択 (附带意見あり)	967,000
9	士-4	高士地域の歴史調査・集積事業	高士歴史研究会	高士地域の歴史を継承するため、地域の 住民から資料の集積、整理を行い、歴史 講座や資料の展示会を開催する。	200,000	200,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 7.8 (最高点 (8) (最低点 (6)	3.5 (4) (2)	4.1 (5) (2)	5.1 (8) (2)	3.5 (5) (2)	24.0	全額採択	767,000
10	士-9	「地元野菜の魅力発見」旬の野菜 クッキング事業	旬の野菜クッキング	地元野菜の魅力を発信するため、月1回の 地元野菜を活用した料理教室の開催や供 達を対象とした料理教室を開催する。	272,680	122,000	○:11人 ×:0人	○:10人 ×:1人	平均点 6.8 (最高点 (9) (最低点 (6)	3.3 (4) (2)	3.9 (5) (3)	5.1 (10) (2)	3.4 (5) (2)	22.5	全額採択	645,000
11	士-2	高士地区お買い物ツアー事業	高士地区婦人会	高齢者が安心して生活できる環境を目指 し、高齢者の外出機会の創出と高齢者同 士の交流機会の創出を図るため、高士地 区お買い物ツアーを実施する。	94,400	70,000	○:11人 ×:0人	○:11人 ×:0人	平均点 7.1 (最高点 (10) (最低点 (4)	3.2 (4) (2)	3.9 (5) (3)	4.4 (10) (2)	3.2 (5) (1)	21.8	全額採択	575,000
12	士-7	「男の料理教室」開催事業	高新会	男性の家事参加を推進し、明るい家庭づ くりや地域交流の場を創出するため、地域 の男性を対象とした料理教室を開催する。	93,340	93,000	○:11人 ×:0人	○:10人 ×:1人	平均点 7.0 (最高点 (10) (最低点 (4)	3.3 (4) (2)	3.9 (5) (3)	4.5 (8) (2)	2.9 (4) (1)	21.6	全額採択	482,000
合計						4,418,000										

平成 30 年度高士区地域活動支援事業 意見一覧

■採点票の特記事項を下記の表にまとめました。

事業番号	事業名	特記事項
士-1	つないでひろげたい岩の原小唄・八社五社事業	特記事項なし
士-2	高士地区お買い物ツアー事業	・潜在的な買い物難民の救済（対応） ・他の地区と協同し、今後の発展に繋げてほしい。
士-3	川上善兵衛生誕 150 年記念事業	・記念事業としては内容が乏しい。岩の原葡萄園や上越妙高駅等でも PR 活動に尽力願いたい。
士-4	高士地域の歴史調査・集積事業	特記事項なし
士-5	高齢者の見守り安否の確認・会食会・弁当配食事業	特記事項なし
士-6	高士地区の安全安心対策事業	・備品購入だけではなく、消防団、各町内と連携し、防災訓練等の意識向上にも努めていただきたい。
士-7	「男の料理教室」開催事業	・会員の 1/3 が他地区の会員であり、多少の違和感がある。 ・家族やご自身のために男性が料理することは良いことだと思う。記録用の写真や料理風景等を公民館に貼り出してアピールしたり、結果報告を回覧してアピールしてはどうか。
士-8	川上善兵衛生誕 150 年記念事業	特記事項なし
士-9	「地元野菜の魅力発見」旬の野菜クッキング事業	・簡単にできる料理であれば、レシピがあればありがたい。
士-10	ふるさと高士まつり事業	特記事項なし
士-11	「雪まつり（キャンドルイベント）」開催による地域交流・地域活性化事業	特記事項なし
士-12	高士幼年野球活動支援事業	・大人用のグラウンドコートは支援事業の対象として妥当か。 ・少子化のため、活動の存続も心配します。他地区との合同チーム又はリトルチームに変更もありかも。

※採点票の特記事項を原文のまま抜き出しています。

平成 30 年度 高土区地域活動支援事業の審査方法について

○ 事業採択までの流れ

①提案の取りまとめ ⇒ ②各委員へ事業提案書等を送付 ⇒ ③各委員が事業内容を確認 ⇒ ④ヒアリングで疑問点等を解消（必要に応じて現場でのヒアリングを実施） ⇒ ⑤各委員が審査（基本審査・採択方針適合性の判定、共通審査基準に基づく採点）し、結果を市へ報告 ⇒ ⑥結果集計 ⇒ ⑦採択事業の決定（協議会開催）

※網掛け部分は委員が行う作業

○ 審査方法

項目	内容	30年度の方針
基本審査判定 (○または×)	地域活動支援事業の目的に適合しない事業とする基準 (=不採択の基準)	<u>委員の 3/4 以上</u> が本事業の趣旨に適合しないと判断する事業は <u>不採択</u> とする。※3/4 = 9人
採択方針の適合性判定 (○または×)	評価の低い事業とする基準 ※補助金を交付するため、一定の基準を設ける	<u>委員の 3/4 以上</u> が採択方針に適合しないと判断する事業。
共通審査基準に基づく採点 (5点～1点)		<u>共通審査基準 5項目のうち、1つでも平均点が2点未満</u> の事業。
採択事業の決定等	順位付けの方法	<u>採択方針に適合すると判断された事業を共通審査基準の得点が高い順</u> により行う。
	評価の低い事業の取扱い	<u>事務局で順位付けを行わず、協議会で採否を協議</u> する。ただし、順位の下位に順位付け。
その他	委員が事業提案者の場合の当該事業の審査	<u>委員が事業提案者</u> となる場合も <u>同様に審査</u> することとする。

平成 30 年度高土区地域活動支援事業 追加募集について

■追加募集について

上越市地域活動支援事業費補助金では、採択金額が配分額（予算額）に達していない場合に、追加募集を行うことができます。

■当初募集との相違点

項目	当初募集	2次募集（追加募集）※
募集期間	4月2日～5月7日 (36日間)	9月12日～9月21日 (10日間)
事業実施期間 (採択決定後から)	9か月 (うち冬期間：3か月)	5か月 (うち冬期間：3か月)
配分額（予算額）	490万円	48万2千円
自主的審議の協議期間	6か月	4か月
審査方法	ヒアリング後、 次回の会議で審査	ヒアリングと同日に審査

※裏面「追加募集（2次募集）スケジュール（案）」の場合

■メリット・デメリット

項目	内 容
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・配分額の有効活用が可能となる。 ・地域課題の解決につながる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施期間が短いため、提案者の負担が増加する。 ・自主的審議の協議期間が短縮される。 ・事業提案が出ない可能性がある。 <p>→協議会委員による事業のPRが必要</p>

■追加募集の実施について

項目	内 容
追加募集	実施する ・ 実施しない
募集期間	裏面のとおりに ・ __月__日 ～ __月__日

高士区地域活動支援事業 追加募集（2次募集）スケジュール（案）

9月

共生まちづくり課合議：7月23日（月）

日	月	火	水	木	金	土
						1 たより配布 (募集開始告知)
2	3	4	5	6	7	8
← 周知期間 →						
9	10	11	12 募集開始 (10日間)	13	14	15
← 周知期間 →			← 募集期間 →			
16	17 敬老の日	18	19	20	21 募集締切	22
← 募集期間 →						
23 秋分の日	24 振替休日	25 事務局 取りまとめ	26	27	28 ヒアリング 時間割通知	29
← 事務局取りまとめ →						
30						6

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1 提案書送付	2	3 提案書到着	4	5	6
← 提案書送付 →		← 提案書の読み込み+仮採点 →				
7	8 体育の日	9	10	11	12	13
← 提案書の読み込み+仮採点 →			← 【高士⑥】ヒアリング+審査+採択 (1日で) →			
14	15	16	17	18 第4回地域協議会で 日程を確定する	19	20
↓						
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			